

# 令和2年度 燕市下水道事業会計当初予算の概要について

- 令和2年度の下水道事業会計は、これまでの公共下水道事業特別会計から地方公営企業法の財務規定等を適用した地方公営企業会計の初年度となります。
- 予算に記載すべき事項につきましては、地方公営企業法施行令第17条第1項の規定に基づき作成するとともに、予算に関する説明書につきましては、地方公営企業法施行令第17条の2に基づき作成しました。

新潟県燕市

## ●業務の予定量（第2条）

### 令和元年度当初予算との比較

区 分		令和2年度	令和元年度	比 較	
(1)	年間有収水量	3,225,458 m <sup>3</sup>	3,196,688 m <sup>3</sup>	28,770 m <sup>3</sup>	+0.9 %
(2)	一日平均有収水量	8,837 m <sup>3</sup>	8,758 m <sup>3</sup>	79 m <sup>3</sup>	+0.9 %
(3)	主要な建設改良事業	762,700 千円	682,400 千円	80,300 千円	+11.8 %
	公共下水道の整備(未普及対策)事業	551,700 千円	587,000 千円	△ 35,300 千円	△ 6.0 %
	本町排水区(合流)管路施設改築更新事業	211,000 千円	64,500 千円	146,500 千円	+227.1 %
	終末処理場整備事業	0 千円	30,900 千円	△ 30,900 千円	皆減

## ●収益的収入及び支出（第3条） ※令和元年度は、燕市公共下水道事業特別会計のため記載がありません。

### 【収入】

款 項	令和2年度		令和元年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 下水道事業収益	2,167,697	100.0	—	—
第1項 営業収益	635,312	29.3	—	—
第2項 営業外収益	1,532,385	70.7	—	—

### 【支出】

款 項	令和2年度		令和元年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 下水道事業費用	2,156,642	100.0	—	—
第1項 営業費用	1,852,532	85.9	—	—
第2項 営業外費用	297,711	13.8	—	—
第3項 特別損失	5,599	0.3	—	—
第4項 予備費	800	0.0	—	—

## ●資本的収入及び支出（第4条） ※令和元年度は、燕市公共下水道事業特別会計のため記載がありません。

### 【収入】

款 項	令和2年度		令和元年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 資本的収入	2,668,786	100.0	—	—
第1項 企業債	1,599,460	59.9	—	—
第2項 他会計負担金	66,646	2.5	—	—
第3項 他会計補助金	759,493	28.4	—	—
第4項 国県補助金	196,500	7.4	—	—
第5項 負担金	36,687	1.4	—	—
第6項 預託金償還金	10,000	0.4	—	—

### 【支出】

款 項	令和2年度		令和元年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 資本的支出	3,029,995	100.0	—	—
第1項 建設改良費	875,799	28.9	—	—
第2項 企業債償還金	2,144,196	70.8	—	—
第3項 預託金	10,000	0.3	—	—

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 3億 6,121万円は、減価償却費で留保された資金や引継金などで補てんします。

# <当初予算の概要>

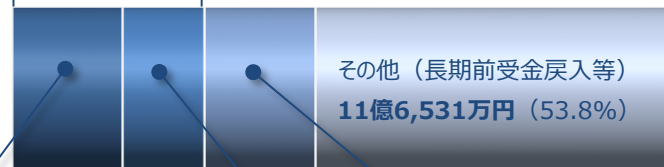
## 1. 予算規模

総事業費 **51 億 8,664 万円**

### 下水を集め、処理するための予算 (収益的収支)

収入 **21 億 6,770 万円** (下水道事業収益)

営業収益      営業外収益



お客さまからの下水道使用料・手数料  
3億6,470万円 (16.8%)

他会計負担金(雨水処理)  
2億7,062万円 (12.5%)

他会計負担金・補助金  
3億6,707万円 (16.9%)

支出 **21 億 5,664 万円** (下水道事業費用)

営業費用      営業外費用      特別損失・予備費



人件費  
4,754万円 (2.2%)

流域下水道維持管理負担金  
8,746万円 (4.1%)

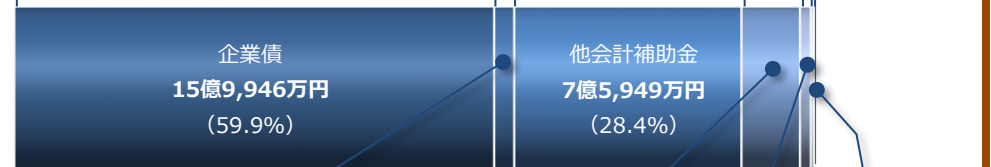
企業債利息等  
2億9,771万円 (13.8%)

その他特別損失  
560万円 (0.3%)

### 下水道施設をつくるための予算 (資本的収支)

収入 **26 億 6,879 万円** (資本的収入)

企業債      他会計補助金      負担金



他会計負担金  
6,665万円 (2.5%)

国庫補助金(交付金)  
1億9,650万円 (7.4%)

受益者負担金  
3,669万円 (1.4%)

預託金償還金  
1,000万円 (0.4%)

支出 **30 億 3,000 万円** (資本的支出)

建設改良費      企業債償還金      預託金



人件費  
6,159万円 (2.0%)

流域下水道建設負担金  
2,455万円 (0.8%)

預託金  
1,000万円 (0.3%)

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 3億 6,121万円は、減価償却費で留保された資金や引継金などで補てんします。

## 2. 主な建設事業

### 公共下水道の整備（未普及対策）事業

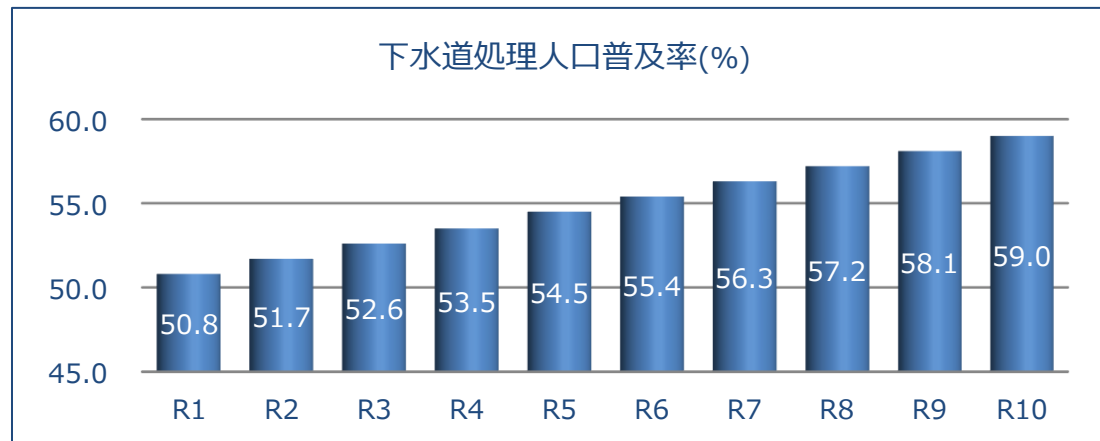
【計画期間】 令和元年度 ～ 令和10年度

燕市汚水処理施設整備構想に基づき、集合処理区域として位置づけられた区域の下水道を令和元年度から10年間で、効率的に整備します。

予算額 **5億 5,170万円**  
 (国の社会資本整備総合交付金 8,350万円を活用)

【事業内容】

● 下水道管渠工事	事業費 4億9,570万円
● 測量設計業務委託	2,500万円
● 工事に伴うガス導管・水道等移設補償	3,100万円



※ 汚水処理施設整備構想に基づいた、令和10年度に概成させる集合処理区域の普及率 59.0%は、燕市の下水道処理人口普及率100%に相当するものです。

### 本町排水区（合流）管路施設改築更新事業

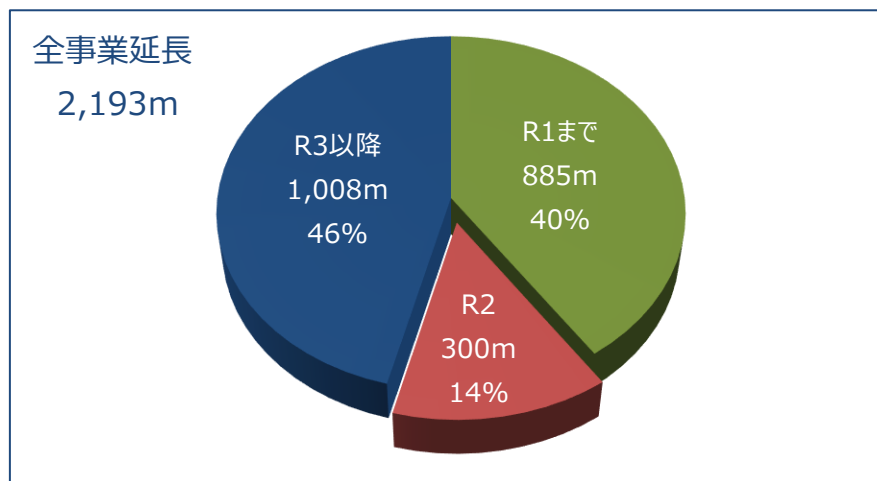
【計画期間】 平成26年度 ～ 令和10年度

本町排水区における下水道管の老朽化による機能障害を防止するため、幹線下水道管の改修を行います。

予算額 **2億 1,100万円**  
 (国の防災・安全交付金 1億50万円を活用)

【事業内容】

● 本町排水区（合流）管渠更新工事	（事業延長 300m）	事業費 2億1,000万円
● 本町排水区（合流）管渠更新工事特別単価調査業務委託		100万円



## ● 特例的収入及び支出（第4条の2）

地方公営企業会計適用にあたり、令和元年度の公共下水道事業特別会計予算は、令和2年3月31日で打ち切り決算となります。

令和元年度に属する債権及び債務として整理する金額は、  
未収金 66,689 千円      未払金 133,350 千円

## ● 債務負担行為（第5条）

公共下水道施設運転管理業務委託 につきまして、債務負担行為を設定いたします。

【令和3年度から令和5年度まで】      限度額 367,819 千円

## ● 企業債（第6条）

起債 の目的と限度額は、	公共下水道事業債	<u>580,700</u> 千円	
	資本費平準化債	<u>250,000</u> 千円	
	借換債	<u>768,760</u> 千円	
			計 <u>1,599,460</u> 千円

## ● 一時借入金（第7条）

一時借入金 の限度額は、2,000,000 千円

## ● 予定支出の各項の経費の金額の流用（第8条）

各項に計上した予定額に過不足を生じた場合 …… 同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

## ● 議会の議決を経なければ流用することのできない経費（第9条）

職員給与費 112,726 千円

## ● 他会計からの補助金（第10条）

下水道事業運営のため、補助を受ける金額は、885,949 千円（一般会計からの補助となります。）

## ● 利益剰余金の処分（第11条）

減債積立金 1,183 千円（当年度利益剰余金）